

概要

自然災害発生時における被害の防止や軽減を図るため、市内の主要な河川について、堤防が破堤した場合の浸水予想と地区内避難所を表した「洪水ひなん地図」を作成し、地域住民に配布している。

また、災害時等における避難情報等を、あらかじめアドレス登録されたPC又は携帯電話に「新潟防災メール」として配信している。

背景

平成16年7月に発生し、記録的な被害をもたらした新潟・福島豪雨や平成17年10月に発生した新潟県中越地震など、大規模な自然災害はいつどこで発生してもおかしくない。

このような災害の発生時に、被害の未然防止や軽減を図るためには、地域における防災対策の強化に加え、平時より、市民の防災意識の高揚や防災情報の共有等を図るとともに、緊急時における迅速かつ確実な災害情報の伝達体制を構築することが重要となっている。

洪水ひなん地図

1. 概要

大雨による増水により新潟市内の主要な河川の堤防が破堤した場合を想定し、市内の地区毎に、浸水予想結果と地区内避難所を表した洪水ひなん地図を作成。区役所等を通じて各地区内の住民に配布している。

2. 内容

対象河川毎の浸水想定区域及び避難所
災害情報の入手方法等について
避難の心得等について



【洪水ひなん地図】

3. 活用制度

総合流域防災事業
...洪水ひなん地図作成費

にいがた防災メール

1. 概要

災害時等における避難情報など、災害に関して緊急を要する情報について、あらかじめアドレス登録されたPC又は携帯電話にメールで配信。また、月に1度、テスト配信を兼ねて防災啓発に関する情報を配信している。

2. 配信情報

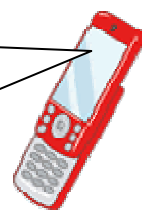
避難情報（避難準備情報、避難勧告及び避難指示）
災害等に関して緊急に配信する必要があると認められる情報
防災啓発に関する情報

From : keitai@*****
Subject : 災害緊急情報

にいがた防災メールです。

【災害緊急情報】

午後 時 分から、地区で発生している停電により、地区の避難所を午後 時 分に開設しました。



【メール配信イメージ】

実績・評価

【実績】（平成18年度末時点）

ひなん地図の配布部数：267,800部
防災メール登録件数：3,953件

【評価】

洪水ひなん地図については、新潟市の政令指定都市移行に伴い、新たな区域別の地図を作ると共に、洪水の情報だけでなく、地震、津波など総合的な防災情報を載せた分かりやすい地図にすることが望ましい。

にいがた防災メールについては、利用者の増加に伴い、登録者全員へのメール送信に時間がかかるようになってきていることから、サーバーの増強などメールの遅延に対する措置が必要となっている。

関連部局・連携のポイント

【関連部局】

担当部局	市民生活部 危機管理防災課
関連部局	建築部 住環境政策課

【連携のポイント】

今後、住環境政策課においても、住宅・住環境に関する情報を総合的に提供する「住まいのホームページ」及び「住まいの情報コーナー」等において、これらの取り組みについて周知・啓発していく予定である。

問い合わせ先 & 関連HP

【問い合わせ先】

市民生活部 危機管理防災課

025-226-1143

【関連HP】

市HP（にいがた防災メール）

<http://www.city.niigata.jp/info/bousai/14bousaimail/bousaimail.htm>